

The screenshot shows the homepage of the Shizuoka University Library Information Center (SUAC). The main navigation bar includes links for '利用案内' (Usage Information), '蔵書検索' (Collection Search), '電子情報サービス' (Electronic Information Services), '図書館・情報センターについて' (About the Library and Information Center), '広報・刊行物' (Publications), and '所蔵資料について' (About Collections). The breadcrumb trail reads 'ホーム > 電子情報サービス > eBook (電子書籍)'. The page title is 'eBook(電子書籍)'. A sub-header reads '● Maruzen eBook Library (MeL) [注]学内限定'. The main text explains that Maruzen eBook Library (MeL) is provided by Maruzen for academic books, optimized for electronic distribution. It lists usage conditions: access is via links from the '静岡文化芸術大学 MeLコレクション 一覧' (Shizuoka University MeL Collection List), simultaneous access is limited to 3 users, and access is restricted to the university network. A list of related links is provided at the bottom, including '静岡文化芸術大学 MeLコレクション 一覧', '情報基盤としての図書館 続 (図書館の現場 3)', '子ども図書館をつくる (図書館の現場 4)', '図書館は本をどう選ぶか (図書館の現場 5)', '公共図書館の論点整理 (図書館の現場 7)', '図書館を計画する (図書館の現場 9)', '知識資源のメタデータ 第2版', '現代フィリピンを知るための61章 第2版 (エリア・スタディーズ 11)', 'シンガポールを知るための65章 第3版 (エリア・スタディーズ 17)', and 'タイを知るための72章 第2版 (エリア・スタディーズ 30)'.

図書館・情報センターのホームページ画面

教員特別研究 (先進的研究) 成果報告書 配分研究費：710千円 (平成28年度～平成29年度)

eBookを活用した授業の可能性を考える

目的・概要

大学教育において、学生の積極的な学びを促すため、事前学習のための課題を与え、さらに各自が課題を見出して調べ考えるような課題を与えることの重要性が指摘されている。

本研究では、学生に学習させるための一つの手段として、電子版の図書である eBook の活用を試みる。講義で eBook を活用する場合に生じる問題点を明らかにし、他大学の取り組みなども参考にして対応策を検討した。

期間

平成28年4月1日～平成30年3月31日

研究担当者

文化政策学部	文化政策学科	教授	野村 卓志
文化政策学部	国際文化学科	教授	岡田 建志
文化政策学部	文化政策学科	教授	林 左和子
文化政策学部	国際文化学科	准教授	Jack Ryan
情報室図書係		主幹兼係長	井出 直樹

